

出資法人経営状況報告書
(株式会社コーミン)

提 出

令和6年2月20日

出資法人経営状況報告書について

出資法人経営状況報告書を地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、次のとおり提出する。

令和6年2月20日提出

大東市長 東 坂 浩 一

第七期

(令和4年10月1日から令和5年9月30日まで)

事業報告書

令和4年10月1日から

令和5年9月30日まで

事業の状況

【事業の経過および成果】

当事業年度におきまして、住道駅周辺活性化プロジェクトでは、「大東ズンチャッチャ夜市」および「住道ガッタンコ音市」を毎月開催することができました。出店者数も来客数もコロナ前の状況に戻り、月に一度の社交場として多くの方に楽しんでいただきました。市内の飲食店がズンチャッチャ夜市に出店されることによって、売上としてプラスになるだけでなく、既存店舗の宣伝となり、新規顧客の獲得につながっています。

健康づくりプロジェクトでは、大東市地域包括支援センター業務として、大東元気でまっせ体操会場の新規立ち上げなど、社会資源を増やす取り組みを中心的に行ってきました。コロナで休止していた地域活動が再開するタイミングで、あらためて自治会やサロンなどに呼ばれ、地域包括の事業説明をさせていただく場面も多くありました。地域の資源を活かした本市の介護予防のノウハウは、他の自治体からも求められており、スクール事業やケアマネジャー向けの研修の参加者も増えました。

北条まちづくりプロジェクトには、全国から多くの自治体などが視察に来られました。近隣の店舗や高校と連携することも増え、アートイベントの開催や、夏あそびイベントで子どもたちと一緒に権現川に降り、作った牛乳パック船を浮かべるワークショップなども行いました。隣接する民家をブックカフェにリノベーションする取り組みでは、延べ 70 人以上の小・中・高・大学生が DIY に参加されました。他にも周辺の低未利用の公有財産をマウンテンバイクコースとして活用する社会実験なども行い、morineki エリア内にとどまらず、多くの方が地域に関わる機会をつくり、訪れる方が楽しめる選択肢を増やすよう、活動してまいりました。

深野北小学校跡地活用プロジェクトでは、スポーツ合宿や中庭 BBQ の利用が増え、撮影場所としての利用、イベント利用も伸びました。館としての経営改善も行いながら、毎週水曜日に宿泊者以外にも浴場を開放した「どすこい銭湯」や、グランドでの手持ち花火大会など、地域の方にも親しんでもらえる企画を行いました。

公民連携教育事業では、まちの保護者会や校区に分かれた座談会、お試しスクールを通じて、子どもを取り巻く現状、支援活動、新たな学びの場のニーズなどの調査を行っております。

民間からの売上に、地域包括支援センター業務委託等の大東市からの委託費を合わせた当該事業年度の売上高は、2 億 3 千 2 百 35 万円となり、経常利益は 2 千 7 百 47 万円、当期純利益は 1 千 9 百 44 万円となりました。

【財政状態】

当事業年度における財政状態は、借入金は無く、純資産は 1 億 2 千 76 万円、総資産は 1 億 8 千 7 百 41 万円、自己資本比率は 64.4%です。

株式の状況

当該事業年度における株式の状況は以下のとおりです。

- ① 発行可能株式の総数 10,000 株
- ② 発行済株式の総数 800 株
- ③ 株主数 3 名
- ④ 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
大東市	600	75.0
川村義肢株式会社	100	12.5
株式会社アカカベ	100	12.5

第 7 期

決 算 報 告 書

令和 4年10月 1日から

令和 5年 9月30日まで

株 式 会 社 コ ー ミ ン

(法人番号:5122001030067)

貸借対照表

商号 株式会社 コーミン

代表者 入江 智子

令和 5年 9月30日現在

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
I 流 動 資 産	(156,425,137)	I 流 動 負 債	(65,220,741)
現 金 及 び 預 金	126,383,934	買 掛 金	7,742,454
売 掛 金	21,082,198	未 払 掛 金	236,280
棚 卸 資 産	373,094	未 払 法 人 税 費	2,337,446
前 払 費 用	7,961,221	未 払 消 費 税	6,491,000
前 貸 倒 引 当 金	△ 682,630	未 前 預 受 金	2,061,900
	57,940		44,862,147
			1,489,514
II 固 定 資 産	(30,985,875)	II 固 定 負 債	(1,422,330)
有 形 固 定 資 産	(20,567,681)	長 期 預 り 保 証 金 等	300,000
建 築 物	4,832,580	長 期 未 払 金	1,122,330
車 両 運 搬 具	1		
土 地	14,500,000		
土 着 資 産	1,235,100		
無 形 固 定 資 産	(0)		
		負 債 の 部 合 計	66,643,071
		(純 資 産 の 部)	
		I 株 主 資 本	(120,767,941)
		1. 資 本 金	8,000,000
		2. 資 本 剰 余 金	(0)
		3. 利 益 剰 余 金	(112,767,941)
		(1) そ の 他 利 益 剰 余 金	(112,767,941)
		繰 越 利 益 剰 余 金	112,767,941
		II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	(0)
		III 新 株 予 約 権	(0)
III 繰 延 資 産	(0)		
		純 資 産 の 部 合 計	120,767,941
資 産 の 部 合 計	187,411,012	負 債 ・ 純 資 産 の 部 合 計	187,411,012



損益計算書

令和 4年10月 1日から
令和 5年 9月30日まで

商号 株式会社 コーミン

(単位：円)

科 目	金 額		
I 売上高	232,355,890	232,355,890	232,355,890
II 売上原価	82,672,051	117,273 82,672,051	82,744,730
		82,789,324 44,594	149,611,160
III 販売費及び一般管理費		115,269,718	115,269,718
IV 営業外収益		3,518 376,474	379,992
V 営業外費用		7,246,714	7,246,714
経常利益			27,474,720
VI 特別利益		61,263	61,263
VII 特別損失		0	0
税引前当期純利益			27,535,983
法人税、住民税及び事業税		8,089,300	8,089,300
当期純利益			19,446,683

販売費及び一般管理費の計算内訳

令和 4年10月 1日から
令和 5年 9月30日まで

(単位：円)

科 目	金 額
広 告 宣 伝 費	1,063,631
役 員 報 酬	7,500,000
従 業 員 給 与	58,082,009
従 業 員 賞 与	13,049,873
法 定 福 利 費	12,728,513
福 利 厚 生 費	4,350,395
減 価 償 却 費	442,477
地 代 家 賃	4,932,000
修 繕 費	82,069
事 務 用 消 耗 品 費	858,964
旅 費	1,912,066
水 道 光 熱 費	46,329
租 税 公 課	593,143
会 議 費	1,141,560
接 待 交 際 費	150,155
保 険 料	520,824
備 品 消 耗 品 費	1,087,915
研 修 費	124,091
車 両 費	41,130
通 信 費	2,170,099
支 払 手 数 料	4,068,590
諸 貸 費	138,672
倒 債 却 費	57,940
雑 費	127,273
合 計	115,269,718

棚卸資産の計算内訳

令和 5年 9月30日現在

(単位：円)

科 目	金 額
商 品	44,594
貯 蔵 品	328,500
合 計	373,094

株主資本等変動計算書

商号 株式会社 コーミン

令和 4年10月 1日から
令和 5年 9月30日まで

(単位：円)

I 株主資本			
1. 資本金			
	当期首残高		8,000,000
	当期変動額		0
	当期末残高		<u>8,000,000</u>
2. 利益剰余金			
(1) その他利益剰余金			
繰越利益剰余金			
	当期首残高		93,321,258
	当期変動額		
	当期純利益	19,446,683	<u>19,446,683</u>
	当期末残高		<u>112,767,941</u>
その他利益剰余金合計			
	当期首残高		93,321,258
	当期変動額		
	当期純利益	19,446,683	<u>19,446,683</u>
	当期末残高		<u>112,767,941</u>
株主資本合計			
	当期首残高		101,321,258
	当期変動額		
	当期純利益	19,446,683	<u>19,446,683</u>
	当期末残高		<u>120,767,941</u>
II 評価・換算差額等			
	当期首残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		<u>0</u>
III 新株予約権			
	当期首残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		<u>0</u>
純資産の部合計			
	当期首残高		101,321,258
	当期変動額		
	当期純利益	19,446,683	<u>19,446,683</u>
	当期末残高		<u>120,767,941</u>

個別注記表

令和 4年10月 1日から

令和 5年 9月30日まで

I. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

(1) 子会社株式及び関連会社株式
移動平均法による原価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産
定率法又は旧定率法を採用しております。
ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については旧定額法、平成19年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については定額法、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。
なお、平成15年4月1日以後に取得した取得価額30万円未満の資産については、取得時に費用処理しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金
債権の貸倒損失に備えるため、法人税法に規定する法定繰入率により計算した回収不能見込額を計上しております。

4. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

III. 貸借対照表等に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 2,008,646円

IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式総数 800株

V. 一株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額は、150,959.92円であります。

2. 一株当たり当期純利益は、24,308.35円であります。

以 上

第八期

(令和5年10月1日から令和6年9月30日まで)

事業計画書

令和5年10月1日から

令和6年9月30日まで

当社は、大東市が設立したまちづくり会社として、「大東市公民連携基本計画」の開発理念である「自分でつくったまちに住む～大東に住み、働き、楽しむ～」の実現に向け、公的資産を活用した4つのリードプロジェクトを核として、事業を深化発展させてまいります。

北条まちづくりプロジェクトは、『ココロもカラダも幸せに暮らせる住宅地』をめざし、morinekiの開発を行ってまいりました。次期も、もりねき住宅をはじめ、エリア内施設の堅実な管理運営とエリアの情報発信に努め、地域住民の生活の質の向上と共に、テナント企業の発展に寄与してまいります。周辺の低未利用の公有地や建物などのリノベーション活用提案を進めることで、利用できるコンテンツを増やすと同時に良質な都市空間を形成し、エリアの価値をさらに高めてまいります。

深野北小学校跡地活用プロジェクトでは、『ココロとカラダの稽古場』をめざしています。「アクティブ・スクウェア・大東」の宿泊や土俵、撮影など、体験できるアクティビティをより多くの人に知ってもらえるよう、外部サイトなども活用し、運営の一般社団法人大東倶楽部と共に、はたらきかけてまいります。

住道駅周辺活性化プロジェクトは、『何度でも訪れたい賑わいの場』をめざし、駅デッキでの「大東ズンチャッチャ夜市」の開催を中心に進めてまいります。「住道駅周辺等活性化応援団」の各団体とも連携し、日常にも賑わいや交流が生まれ、川のある風景が活かされた高質な空間となる提案や事業を行ってまいります。

健康づくりプロジェクトでは、『健康の喜びを分かち合えるまち』をめざし、大東市地域包括支援センターを安定的に運営し、認知症の窓口が地域包括であることや、親の介護が始まる前の世代にも地域包括支援センターが認知されるよう、イベントなどで啓発に努めます。体操と合わせて高齢者に食べていただきたい、高タンパクで噛みごたえのある「元気でまっせ弁当」の開発も進めます。本市の介護予防のノウハウを活用したスクール事業、健康ラボ事業も継続し、高齢者やその家族が大東市に住み続けたい、住んで欲しいと思える公民連携事業を実施してまいります。

【今期売上目標:2億4千1百万円 予定社員数(2024.4～):正職員 20名 パート 1名】

印刷物番号

5 - 7 7